

飯舘村第6次総合振興計画 基本的な考え方

飯舘村第6次総合振興計画は、様々な暮らし方、関わり方がある飯舘村で、多様性を認め合いながら、関係人口や定住希望者が増えていく安心して暮らせる村をつくっていくという基本的な考え方のもと、「4つのめざす姿」を掲げています。



ダイジェスト版は令和3年4月に全戸配付されました

「持続可能な地域を残していくということは、親から子へふるさとを語り継ぎバトンを渡していく物語のようなもの」という策定委員の話をもとに、ダイジェスト版は「飯舘これからのものがたり」というタイトルになっています。

いいたてに生きる 精神文化を紡ぎ 自らに誇りを持つ村へ

竹のようにしなやかに 石のようにどっしりと 自らに誇りを持つ教育

学校教育

ふるさとをみつめ ふるさに学び ふるさとと歩む教育

社会教育

いいたてを誇り いいたてを喰(は)み いいたてと過ごす文化

文化



ふるさとを改めて見つめ直す教育を通じて、子どもも大人もともにいいたての文化を取り戻し、自らに誇りを持つ村を目指します。

4つのめざす姿

ゆったり流れる時間の中で 「元気かい？」から始まる 心地いい関係のある村へ



温かな声かけから始める交流を通じて、生きがいを持って健やかに暮らすことのできる村を目指します。

健康

食べて笑って 楽しい健康づくり

福祉

「出番」を作る しかけづくり

環境

未来や心にやさしい 環境づくり

足もとからの 将来づくりを 「支え合い」で進める村へ

自分たちの安全は 自分たちで守る 強靱な地域防災

防災

助け合いで築く 誰もが安心できる暮らし

建設

連携して課題に立ち向かえる 自立した地域

行財政



これまで村を支えてきた行政区の活動など、足もとの生活基盤やつながりを再び強め、支え合いで進める村を目指します。

どこに暮らしていても 参加して楽しい 新しい豊かさを感じる村へ



村に想いを寄せる方々との新しい関わり合いや村民の新しい暮らしを尊重し、新しい豊かさを感じる産業を作り出す村を目指します。

産業

一人ひとりの関わり合いで力を合わせ拡大させるまでいブランド

観光

資源にひと手間加えて築く観光以上移住未満の関係

移住

モノや心を分かち合い ふんわりやっこく迎える村